

「新宿区チャンネル」で無料配信



動画配信期間

2024年3月15日(金) — 6月14日(金)

尾崎紅葉没後120年・泉鏡花生誕150年記念

紅葉と鏡花

牛込神楽坂に花ひらいた文学世界

新宿は、夏目漱石や小泉八雲、林芙美子など、多くの文学者が暮らしたまちです。牛込の横寺町に暮らした尾崎紅葉と、南榎町や神楽坂に暮らした泉鏡花も、新宿で自らの文学世界を開花させました。紅葉没後120年・鏡花生誕150年を記念して開催したイベントの様子を期間限定で配信します。

プログラム

【第1部 || 講演】



- ◆ 「文学の街・新宿から広がる魅惑の明治文壇
～尾崎紅葉の作品世界から」

講師：堀 啓子
(東海大学文化社会学部教授)

【第2部 || 朗読】



- ◆ 泉 鏡花『高野聖』(13～17章)
- ◆ 尾崎紅葉『金色夜叉』(前編 第8章)

朗読：寺田 農(俳優)



- ◆ 「泉鏡花『高野聖』の世界」

講師：安藤 宏
(東京大学大学院人文社会系研究科教授)

■ 開催・収録日 2023年12月3日
■ 会場 新宿区立四谷区民ホール

司会：岩田 理加子(朗読の会・ふみのしおり)

紅葉と鏡花

— 牛込神楽坂に
花ひらいた文学世界

新宿区では、区内に暮らした歴史上の人物の足跡や、作品の魅力を広く発信するため、情報発信イベントを開催しています。

新宿は、夏目漱石や小泉八雲、林芙美子など、多くの文学者が暮らしたまちです。牛込の横寺町に暮らした尾崎紅葉もそのひとりで、文学結社「硯友社」を中心に多くの門弟を育て、この地で『金色夜叉』の執筆半ばで亡くなりました。門弟のひとり泉鏡花は南榎町や神楽坂で暮らし、『高野聖』『婦系図』など自らの文学世界を開花させました。

2023年にむかえた紅葉没後120年・鏡花生誕150年を記念して、師弟関係にあった二人の文豪の人物や作品を、講演や朗読によってご紹介します。



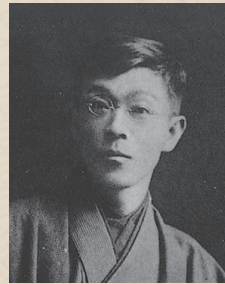
お ざ き こ う よ う
尾崎 紅葉

小説家

慶応3年12月16日(1868年1月10日)～明治36年(1903)10月30日

江戸芝の生まれ。帝国大学の学友・山田美妙らと「硯友社」を結成して雑誌『我楽多文庫』を刊行。日就社に入社後は、同社発行の『読売新聞』紙上を中心に戯曲や小説を発表。泉鏡花、田山花袋、徳田秋声ら多くの作家を育てた。代表作に『二人比丘尼色懺悔』『三人妻』『多情多恨』『金色夜叉』など。

*新宿区指定史跡「尾崎紅葉旧居跡」(新宿区横寺町47番地)



い ず み き ょ う か
泉 鏡花

出典:国立国会図書館「近代日本人の肖像」

小説家

明治6年(1873)11月4日～昭和14年(1939)9月7日

金沢の生まれ。北陸英和学校中退。上京して尾崎紅葉に入門、横寺町の紅葉宅で書生生活を送る。「硯友社」同人として創作活動を開始。『高野聖』で人気作家となり、幻想文学の先駆者として評価される。代表作『外科室』『高野聖』『婦系図』『夜叉ヶ池』など。

*新宿区登録史跡「泉鏡花旧居跡」(新宿区南榎町22番地)

じゅく散歩 で新宿を遊びつくそう!

新宿区文化観光資源案内サイト

「温故知しん!じゅく散歩」

https://bunkakanko-annai.city.shinjuku.lg.jp/

新宿には、文化財や博物館・美術館など魅力がいっぱい。「温故知しん!じゅく散歩」は、それらをデータベース化し、写真や位置情報などと一緒に紹介しています。まち歩きのおすすめコースや新宿の逸品なども紹介。おすすめコースには「新宿クイズ」もあります。調べものやまち歩きのお供にぜひご活用ください。

新宿区文化観光資源案内サイト

「温故知しん!じゅく散歩」



https://bunkakanko-annai.city.shinjuku.lg.jp/

新宿には、文化財や博物館・美術館など魅力がいっぱい。「温故知しん!じゅく散歩」は、それらをデータベース化し、写真や位置情報などと一緒に紹介しています。まち歩きのおすすめコースや新宿の逸品なども紹介。おすすめコースには「新宿クイズ」もあります。調べものやまち歩きのお供にぜひご活用ください。